

## トップメッセージ・

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。 ご一読を賜り、当社へのご理解を一層深めていただければ誠に幸いに存じます。 株主のみなさまには、今後とも倍旧のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

- 当中間期の営業概況と見通しはいかがですか?
  - 前年同期比で減収減益ですが、計画に対しては順調に進捗しました。 当社グループの連結業績は、売上高は204億79百万円、営業利益は9億92百万円、 親会社株主に帰属する中間純利益は15億19百万円となりました。通期の見通しにつ いては、業績予想の修正はございません。引き続き業績の拡大に努めてまいります。



代表取締役社長 片岡 和喜

- 株主還元の状況はいかがですか?
- 自己株式の取得を実施しています。 株主還元・資本効率の向上のため、前期に引き続き12億円を上限とした自己株式の取得を実施しております。中間配当につ

きましては1株当たり15円といたします。また、配当予想につきましても、期初予想から変更はなく、期末配当15円を予定 しております。引き続き企業価値向上に向けて取り組んでまいります。

詳しい財務情報は当社IRサイトをご覧ください。https://www.asahidia.co.jp/ir/▶



## ひと目でわかる旭ダイヤ

創業 1937<sub>年</sub> 国内拠点

22ヵ所

海外拠点

13か国

53.4%

連結従業員数 2,069名

研究開発費 約26億円 育休取得率 **/8**%

離職率 2.3%









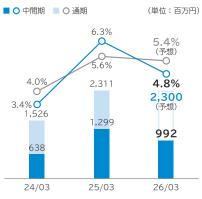
### 財務ハイライト



計画に対しては概ね順調に推移。好調な電子・半導体、機械業界を中心に通期計画の達成 を目指す。



営業利益及び売上高営業利益率



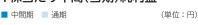
経常利益 ■ 中間期 ■ 通期 (単位:百万円) 3,070 **2,600** (予想) 2,408 1,628 1.371

親会社株主に帰属する中間(当期)純利益



(単位:百万円)

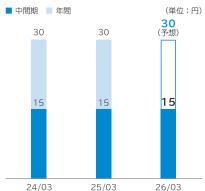




1株当たり配当金

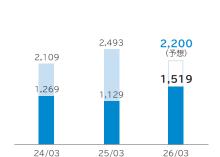
1,215

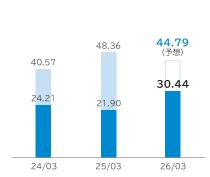
24/03



25/03

26/03





### 業界別売上高



## 電子・半導体業界

売上高 8.310 百万円(前年同期比2.4% ◆)

売上構成比 **40.6**%

AIをはじめとした先端半導体用工具需要が堅調に推移したものの、パワー半導体用工具の需要低迷が大きく影響し、関連工具の売上高は前年同期に比べ減少



## 輸送機器業界

売上高 4.774 百万円(前年同期比4.0% ◆)

売上構成比 23.3%

航空機需要増加に伴い関連工具が伸長したものの、米国の通商政策による自動車生産の停滞が影響し、関連工具の売上高は前年同期に比べ減少



### 機械業界

売上高 4.901 百万円(前年同期比5.8% ♠)

売上構成比 23.9%

先端半導体に使用する電子部品基板加工用工具に関連する需要の増加、軸受業種における工具の拡販が寄与し、関連工具の売上高は前年同期に比べ増加



### 石材・建設業界

売上高 1.926 百万円(前年同期比0.4% ◆)

売上構成比 **9.4**%

海外での資源探査用工具の需要が停滞し、関連工具の売上高は前年同期に比べ減少



### その他

売上高 565 百万円(前年同期比9.9% ◆)

売上構成比 2.8 %

大学、研究機関、窯業及び宝飾等上記以外の業種での売上高は前年同期に比べ減少

### 地域別売上高

売上高 9,547百万円 (前年同期比5.6% ♠)

売上高 1,417百万円(前年同期比12.9% ♥) 📕 売上高 924百万円(前年同期比36.2% ♥)

売上高 2,228百万円(前年同期比10.2% ◆)

アジア・オセアニア (台湾・中国を除く) 売上高 3,258百万円 (前年同期比0.4% ♠)

売上高 2,468百万円 (前年同期比19.2% ♠)

その他

売上高 634百万円(前年同期比18.3% ♥)



# ダイヤモンド工具はどこで使われているの?

## \*\*社会に役立つ

▲ 「切る」「削る」「磨く」「穴をあける」などの加工で モノづくりのあらゆる現場で使われています。

ダイヤモンドは世界で一番硬い物質。宝石のイメージが強いですが、工業用にも幅広く使われています。工具は加工したい物質よりも硬くなければ、十分な精度にすることができません。工具にダイヤモンドを付けることで、硬い物質もスパッと切れ、正確に削り、つるつるに磨き上げることができます。当社の工具で作られたモノは、みなさまの暮らしの身近なところで使われています。









電子・半導体業界

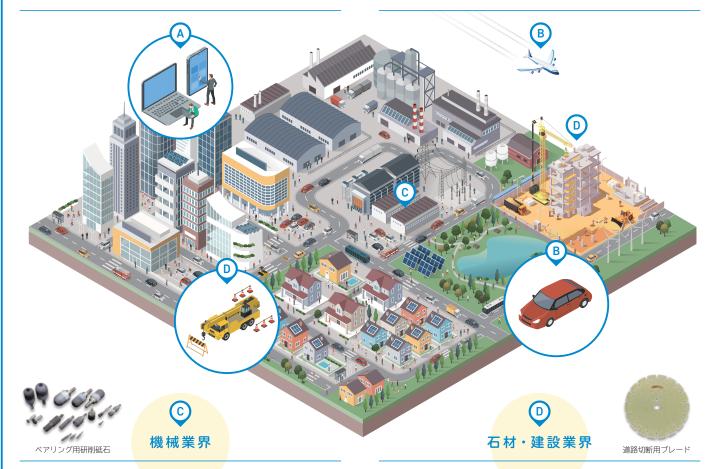


輸送機器業界



EV用歯車研削 ロータリドレッサ

スマートフォン、パソコンや今話題のAI等に欠かせない半導体ウェーハ・デバイス製造の各工程で当社の工具が使用されています。 新素材のSiCはシリコンに比べ非常に硬い物質だからこそ、ダイヤモンド工具は今後の半導体製造を支える工具として必要とされます。 EVを含む自動車や航空機の部品の加工に当社の工具が使用されています。1台の輸送機器に何万と用いられる多様な部品にはダイヤモンド工具での加工が必要なものが多くあり、輸送機器の部品生産を支える工具として必要とされます。



超硬工具、ベアリング、工作機械や半導体製造装置の加工で当 社の工具は使用されています。より速く・より精密さを求めら れる中で、硬くて精度の高いダイヤモンド工具が機械産業を支 える工具として必要とされます。 大型ビルの建設・解体から墓石の加工、社会インフラの一つである 道路整備まで当社の工具は幅広く使用されています。環境配慮や騒 音対策、今後社会インフラの整備が必要な発展途上国でのニーズも高 まっており、世界各地で社会に貢献する工具として必要とされます。

### 会社概要

商 号 旭ダイヤモンド工業株式会社

英文社名 Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

本社所在地 東京都千代田区紀尾井町4番1号

設立年月日 1937年10月9日 資本金 4,102,188,450円

従業員数 1,030名 (連結 2,069名)

### 役員

取	締	役	代表取締役社長			片	团	和	喜
			代表耶	Q締役?	常務	原		智	彦
			取	締	役	萩	原	利	
			取	締	役	ßoj	部	英	夫
			取	締	役	松	$\blacksquare$	順	_
			取	締	役	Ш	合	宏	明
			社 外	取締	役	小	Ш		修
			社 外	取締	役	市	Ш	祐	子
			社 外	取締	役	Ш	尻	恵理	子
監	査	役	常勤	監査	役	松	崎	剛	実
			社 外	監査	役	大	高	由糸	夫
			計 外	監査	7 役	Ш	嶋	献	人

## 株主メモ

### 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

### 郵便物送付先(電話照会先)

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

### 株式の状況

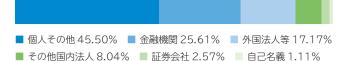
発行可能株式総数	190,300,000株
発行済株式の総数	49,888,600株
株主数	18,603名

### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,341	16.91
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	2,227	4.51
旭ダイヤモンド社員持株会	2,107	4.27
旭ダイヤ共栄持株会	1,353	2.74
ユニオンツール株式会社	1,310	2.66
日本生命保険相互会社	1,039	2.11
LIM JAPAN EVENT MASTER FUND	672	1.36
JP MORGAN CHASE BANK 385781	650	1.32
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	479	0.97
BNYM AS AGT/ CLTS NON TREATY JASDEC	459	0.93

- (注) 1. 当社は自己株式554,750株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
- (注) 2. 持株比率の計算は、上記自己株式を除いて計算しております。
- (注) 3. 持株数については、表示単位未満の端数を切り捨て、持株比率については四捨五入して表示しております。

### 所有者別状況



### 所有数別状況



- 1,000単元以上 54.74% 100単元以上1,000単元未満 20.40%
- 10単元以上50単元未満 13.49% 50単元以上100単元未満 5.81%
- 1単元以上10単元未満 5.45% 単元未満 0.11%



## アンケートに ご協力ください!

株主の皆様からのご意見・ご要望を今後の活動の参考とさせていただくため、WEBアンケートを実施いたします。下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。



ご回答いただいた方の中から抽選で $oldsymbol{50}$ 名様に $oldsymbol{\mathsf{Amazon}}$ ギフトカード $oldsymbol{1,000}$ 円分を贈呈いたします。





### パソコンから

下記のURLからアクセスいただけます。

https://q.srdb.jp/



## アンケート実施期間

本誌がお手元に到着してから 2026年1月30日(金)まで



### スマートフォン・携帯電話から

二次元コード読み取り機能のついたスマートフォンまたは携帯電話をお使いの方は、右の二次元コードからアンケート画面へアクセスいただけます。





### メールから

enq@q.srdb.jpへ空メールをご送信いただき、自動返送されるアンケート回答用のURLからアクセスいただけます。

